

2016年8月8日  
オーストラリア政府観光局

## 2016年6月の日本人渡豪者数は前年同月比21.7%増、上半期プラス成長 夏休みの旅行先としても人気、さらなる市場拡大に期待

オーストラリア政府観光局(以下「TA」、日本支局: 東京都千代田区、ノースアジア地区局長: アンドリュー ホグ)は、オーストラリア政府統計局(ABS)による集計結果から、2016年6月のオーストラリアへの日本人渡航者数が2万200人となり、前年比21.7%増となったことをご報告いたします。今年上半期6ヶ月としましては前年比27.9%増、さらに昨年9月以降、10か月間連続でプラス成長となりました。7月以降も夏休みの旅行先として日本人渡豪者数は堅調に推移しているとみており、今後の伸びにも期待しています。

オーストラリアは、19の世界遺産や、コアラやカンガルーをはじめとする固有動物とのふれあい、質の高い食とワイン体験、さらには美しい海でのアクティビティなど、ここでしかできない魅力あふれる体験や観光スポットを数多く有しており、幅広いターゲット層にその魅力が再認識されはじめています。昨今の不安定な国際状況の中、時差が少なく安全な旅行先であるというイメージもあり、こうした旅行需要を、昨年8月以降、相次いで就航した直行便が取り込み、渡豪者数の増加につながりました。



さらに、一般社団法人日本旅行業協会(JATA)が6月30日に発表した「夏休み旅行動向調査」における夏休み旅行人気ランキングで、オーストラリアはファミリー層の旅行の増加を受けて、7位(昨年は10位)となりました。JATA 理事・事務局長の越智良典氏は、「ゴールデン・ウィークおよび夏休みの動向調査でオーストラリアは昨年よりランキングを上げてきている。航空増便と安心安全な旅行先であることが人気のポイントだが、メディアでの露出を通じオーストラリアの魅力が市場に浸透してきていることも非常に大きい。今後は、オーストラリアで楽しめる新たな体験の提案により、更なる拡大ができると考えており、JATAも積極的に協力していく」とコメントを寄せています。

TAは、多角的なプロモーション活動を実施しており、昨年実施した「G!GA Selfie(ギガセルフイー)」キャンペーンは、世界最大規模の広告アワード「カンヌライオンズ」をはじめ、「広告電通賞」など、数々の賞を受賞しています。今年秋には新キャンペーンも予定しており、引き続き、州政府観光局、航空会社、旅行会社をパートナーに、より多くの旅行者にオーストラリアの上質な旅を訴求してまいります。どうぞご期待ください。